

会員投稿

# 群馬菱の実会だより

菱の実会 秋の親睦旅行 [10月25日(水)、26日(木)]

## 『ときわ路二本松菊人形といわき湯本温泉』

菱の実会の恒例行事、秋の親睦旅行『ときわ路二本松菊人形といわき湯本温泉』の旅にいってきました。今年の参加は会員32人、労組、会社、事務局から3人の合計35人でした。この日は、あいにく朝からの雨でしたが予定通り出発、途中、JR小山駅で2人の会員と無事合流し、一路最初の目的地である西山荘に向かいました。

ここは、徳川光圀が亡くなるまでの10年間、隠居生活を送った場所で、到着する頃には雨もあがり、ひっそりと木立に囲まれた西山荘は、華美を嫌った光圀の心が伝わってくるようでした。この後、野口雨情の記念館を見学、ガイドさんの「みだれ髪」の歌に“酔い”ながら、美空ひばりの歌で有名になった塩屋岬に到着、歌碑の前で記念写真をとり、予定時刻には宿泊地のいわき湯本温泉のホテル浜徳につきました。

翌日は「いわきララミュ」で海産物のお土産を買い、常磐道、東北道の高速道路を乗継ぎ、二本松市の霞ヶ城公園で開催されている「二本松菊人形」の見物です。城跡の公園内に設けられた菊人形会場は、NHKで放映されている「葵徳川三代」を、12の場面で美しく飾っており、菊の季節には若干早く、花も充分開ききっていましたが、解説を読みながらドラマを見ているような気持ちで展示物を見てまわりました。

昼食は、郡山市西田町にある旅行会社お勧めの「かんのや文助本店」で、献立は、そばに天ぷらと季節の煮物が付いたものでしたが、さすがにお勧めの店で、また、来たいので地図が欲しい、そば粉は無い等の注文が出ていました。

後で聞いた話では天ぷらに添えられていた、色づいたもみじの葉は、店の主人が裏磐梯に行って取ってきたものだそうです、主人の料理に対する意気込み・心配りが感じられたものでした。

久しぶりの再会に話が弾み、会員の絆がより一層深まり、お互いの健康と再会を誓いあい、そして、心もお腹も満足した素晴らしいバス旅行でした。



## “瓢箪から駒”

### 群馬菱の実会『赤城俱楽部』(仮称)誕生

馬電正門前の部室付近に、当会専用の事務所兼娯楽室があればと、かねがね希望していたところ、社宅を活用してはという話が持上った。事務所としては不適当ですが『遊び場』としてはいいのではないかと思われ、改めてお願ひしたところ、この度使用の許可をいただきました。そこで、頭記の通り『赤城俱楽部』(仮称)として運用することといたしましたので、お知らせかたがた、おおいに活用方、お願ひ申し上げます。

<開始予定>：11月20日から

<運用目的>：会員の親睦を図る

クラブとして

(1)室内競技

(2)小会合等に

利用する。

<利用方法>：詳細は改めて決定し

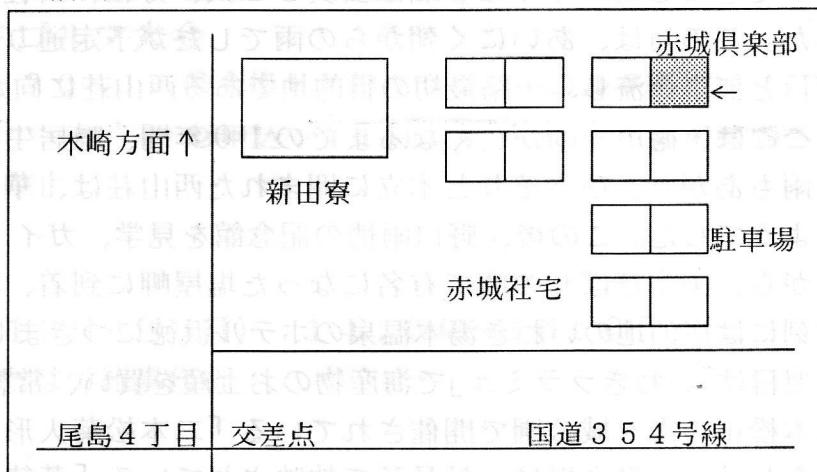
ますが概要は次の通り

(1)利用時間：原則として9時～

19時まで

(2)申込み：労組内菱の実事務局(鍵の受け渡しを含む)

(3)管理：火元、施錠、清掃などの管理は利用者が責任を持って行う。



### 『赤城俱楽部』の備品をご寄付ください。

家庭内で不要になった(但し、使用できるもの)品々がございましたら、俱楽部備品として、ご寄付くださるようお願いします。今のところ、クーラーと冷蔵庫しかありません。

掃除機、~~テレビ~~、ビデオ、クリーンヒーター、空気清浄器、加湿器、こたつ及びこたつ布団(2)、座布団(10)、麻雀牌(2)、茶だんす、茶碗類など。

### トピックス

菱の実会員である新田町中江田、和田光夫さん宅のヘチマの実が、例年よりも2倍の長さに成長し、話題を呼んでることが、上毛新聞の時の話題欄に掲載(9月26日付け)されました。ヘチマの実は30cm～60cmが標準ですが、ほとんどが70cmを超え、1番長いものでは90cmにもなっていました。(残念ながらスペースがなく写真が掲載できません)

### パソコンサークル活動報告 <No.3>

開催日・時	場 所	出席者	学習内 容
10月2日(月) 14:00～16:00	馬電 研修センター	14人	縦書↔横書の変換、文字の色付け、図柄の挿入、以上の復習と習得レベル合せ
10月16日(月) 14:00～16:00	馬電 研修センター	12人	年賀状作成に向けての準備 宛名書き、文面書き操作勉強

◎サークル活動も5回終了、いよいよ今月は研修成果を形(年賀状)にする月！。

## 会員投稿 『大相撲観戦記』

新田町 佐藤 勇

9月15日、機会に恵まれて私と妻、実兄とその息子(私の甥)、義兄の5人で大相撲秋場所13日目を観戦に行った。私の兄弟、家族は父の影響でみんな相撲好きなのです。

父が相撲取りになりたかったかは定かではないが、身体が小さくやむなく行司になったようだ。行司と言っても大相撲ではなく田舎相撲の行司である。娯楽のなかった少年時代は村祭りとか、運動会とか、どさ回りの芝居を見るのが楽しみだった。その頃はどこの学校にも土俵があり、運動会とか何か記念行事があると必ずと言っていいほど相撲大会があって、父は行司としてその都度声をかけられ喜々として出かけた。幾らかお礼をいただいたようだがお礼目的ではなく、とにかく相撲が好きなのである。

私の兄も村の青年会の相撲仲間に入っていて部落(その頃集落をそう呼んでいた)対抗の大会などに出ていた。身体は大きくなかったが運動神経のよさと身体に似合わぬ力の持ち主で、米俵(1俵60kg)を右肩に担ぎ左手にもう1俵持てひよいひよい歩く程で、全盛期には村の代表で地方大会にも出たりしていた。

その息子(私の甥)は新人類属(族)の少し先輩で、いいもの食って樂をしているから背丈はあっても凡そ相撲取りの体系ではなく、相撲を含め格闘技は専ら見るのみが得意で、いつか帰省したとき一度本場所を見たいと洩らしていた。

そこで私はそれを何とか実現してやろうと心に刻み込んで、いろいろな手蔓や情報を駆使し入場券の入手に奔走(と言っても口先だけ)した。これが中々うまくいかない。が、ある時思いがけないことから渡りに船の話が飛び出し、溜席(いわゆる砂かぶり)1席と桟席4席、計5人分の席が確保出来たのです。溜席は前から5段目、東花道(力士入場口)に接していたから目の前を力士が入退場するし、テレビに映る絶好の位置だったようで「何でお前がそこにいるんだ」などと職場の同僚から甥に携帯が掛かったりした。この席は桟席と交代してもよいことになっていたので、5人が交代で砂かぶり観戦を楽しむことが出来た。とにかく相撲の美、迫力、熱気などテレビ桟敷とは比べるべくもない感動に浸ることが出来た。

秋田(私の実家)の田舎では一生かかるても手に入らないと思うから、兄や甥に話自慢のネタを提供することで自己満足しているのです。



## ◆おしらせ◆

## 1. 11月の囲碁愛好会

- ◎例 会：11月13日(月) 9:30～ ◎会場：体育館 余暇開発室  
 ◎講習会：11月08日(水)、22日(水) ◎会場：体育館 余暇開発室  
 ◎平成12年 囲碁大会：年に1度の大会ですので振るって、ご参加ください。  
 ・日時：12月11日(月) 10:00～16:00  
 ・会場：菱の実会「赤城倶楽部」、会費：1,500円、昼食は用意します  
 ・申込：11月末日まで伊沢または事務局まで

## 2. 第21回(秋季)グラウンドゴルフ大会

- ◎日 時：11月20日(月) 9:30～ ◎会場：利根グラウンドゴルフ場  
 ◎会 費：500円 ◎申込：11月14日(火)までに事務局へ  
 ◎その他：賞品、小雨決行、雨天中止

## 3. パソコンサークル

- ◎日 時：11月20日(月)、12月4日(月) 14:00～16:00  
 ◎会 場：馬電研修センター、または労組事務所

## 4. 12月のカラオケ月例会

- ◎日 時：12月4日(月) 17:00～  
 ◎会 場：睦荘YOU遊ホール  
 ◎申込：愛好会役員(長嶺 元さん Tel0276-38-0685)11月29日(水)までに申込み

## 5. 次回の幹事会・編集委員会(会場：組合会議室)

- ◎編集委員会 11月27日(月) 11:00～  
 ◎幹事会 12月 4日(月) 16:00～

## 編集後記

- ◎秋の親睦旅行は、会員32名に対比地委員長、小溝総K、岩松事務局を加え、総計35名で無事行されました。適切な見物先、行程並びに食事が全般的に良かつたこと等、良い評価を得たようです。ただ会員数の割には参加者が少なかったと思いますので、次回には万障お繰り合わせのうえ、ぜひ、ご参加をお願いします。
- ◎日本シリーズは評判通り、巨人軍の優勝で幕がおりました、毎年の事ですがナイターがなくなると、何となくテレビがつまらなくなるのは私1人でしょうか。秋の夜長を過ごす、別の楽しみを何か見つけましょう。 (伊沢)